

ショートステイ

2015年5月号

インフォメーション

Short Stay
2015. May
Information

◇ 本号の内容 ◇ CONTENTS

- 01 特定入所者(予防)サービス費の見直し
平成27年8月1日～食費&居住費
- 02 注意したい夏の病気&予防
夏の病気と食事から水分補給
- 03 スタッフ紹介

◇ ご利用案内 ◇ Usage Guidance

* 営業時間

24時間365日

* サービス実施地域

原則、川越市・狭山市

* 施設送迎時間

原則、月～土・午前8:30～午後6:00まで

* 食事ご提供時間

- ・朝 食…午前 7:30～午前8:30
- ・昼 食…午後12:00～午後1:00
- ・おやつ…午後 3:00～午後4:00
- ・夕 食…午後 6:00～午後7:00

* 入浴ご利用時間

原則、午後2:00～午後4:00まで

* ご利用対象者

- ・要介護1～要介護5の方
- ・要支援1～要支援2の方
(要介護認定申請中の方もご利用可能)

* お申込み方法

- ・ご担当のケアマネジャーまたは弊社へ
ご希望の日程等ご連絡ください

※6月以降のご予約状況について…

例年どおり今夏はご予約が混み合いますので、お早めにご相談ください。

※原則、連続して30日を超えるご利用は
できませんので、ご了承ください

* お問い合わせ先

- ・TEL 049-247-7311(代)
受付時間/月～金・9:00～18:00まで
- ・E-mail soudan3@houseikai-y.jp

◇ 地図 ◇ Map



◇ 交通案内 ◇ Access

電車の場合

- * 西武新宿線「南大塚駅」より車で約8分
- * 西武新宿線「南大塚駅北口」「新狭山駅
北口」より徒歩で約20分
- * JR川越線「的場駅」より車で約20分

自動車の場合

- * 関越自動車道「川越I.C」より狭山市方面
へ約10分 ※駐車場50台

◇ 発行・編集 ◇ Publisher

発行 社会福祉法人 芳清会
ショートステイ八瀬の里
〒350-1172

埼玉県川越市大字増形164番地

TEL 049-247-7311(代)

平成27年5月15日 発行

次回は平成27年6月15日 発行予定

発行人・編集人 佐藤 嘉昭



□ 特定入所者介護(予防)サービス費の見直し
平成17年10月から特別養護老人ホーム等の費用のうち、食費や居住費は本人の自己負担が原則となっていますが、所得が少ない方(住民税非課税世帯)への負担を軽減するため、利用者の申請に基づき、食費・居住費が支給されています。この食費や居住費の負担軽減のために支給されるサービス費を「特定入所者介護(予防)サービス費」といいます。

しかし、「特定入所者介護(予防)サービス費」は、本来の介護給付と異なった福祉的な性格等を持っており、「食費や居住費を負担して在宅で生活を行っている方との公平性を図る必要があること」や「預貯金等を保有し負担能力が高いにも関わらず、保険料を財源とした補足給付が行われる不公平を是正する必要があること」といった観点から、平成27年8月と平成28年8月と段階を経て「特定入所者介護(予防)サービス費」の見直しが行われます。

【参考資料】全国介護保険担当課長会議資料一定以上所得者の負担割合の見直しについて

□ 注意したい夏の病気&予防

暑い日が続く夏は、特に脳梗塞、冷房病、夏風邪などに注意が必要です。脱水症状や睡眠不足、慢性的な疲労で体調を崩しやすい季節です。

【参考文献】中山式 2009年 健康と医学 脱水症と脳梗塞-気をつけたい夏の病気-

熱中症 長時間、高温の中にいると、体温調節の仕組みが働かなくなることがあります。熱中症とは高温が原因で発生する障害の総称で、熱虚脱・熱失神(日射病)、熱痙攣、熱疲労、熱射病などにわけられます。



脱水症 脱水症は、体内の水分量が極端に減ることによって起こります。脱水症になると、エネルギーを作ることができなくなったり、尿や便が出なくなり、老廃物が体の外に出なくなったりします。さらに、夏季の脳梗塞の大きな原因にもなります。

プール熱 プール熱はアデノウイルスが原因の夏風邪の一種です。感染者の飛沫や同じタオルを使うことなどで感染します。高熱が出て、耳や顎の下のリンパ節が腫れ、目の充血・涙目・目ヤニが出たりする結膜炎を伴います。



夏バテ 夏バテは、身体がだるい、疲れやすい、集中力がない、頭痛、不快感といった症状が現れる、夏特有の慢性疲労です。主な原因は冷房病と、発汗と食欲減退による微量栄養素欠乏症だと言われています。

食事で水分補給も

食事に含まれる水分量	
ご飯1膳 (150g) 約90cc	トマト小1個 (100g) 約95cc
茹でそうめん1把 (170g) 約120cc	ブロッコリー5房 (100g) 約90cc
豆腐1/3丁 (100g) 約90cc	バナナ1本 (100g) 約75cc
	桃1個 (150g) 約80cc

夏は汗をかかなくても、少しずつ体から水分が奪われ喉の渇きに鈍くなったり、我慢してしまうことがあります。1日の水分摂取量は、食事と水分補給の合計で2リットルが目安です。水分補給のコツは、こまめに水分を摂ることです。

また、夏は食欲がないからと食事を抜いたり、サッパリした食べ物に片寄りがちです。栄養バランスを意識して、肉や魚の蛋白質、野菜や果物も食べましょう。暑いからといって1日中冷房の効いた部屋の中にいるのはよくありません。体の冷やし過ぎは冷房病のもとです。

高齢の方はいくつも病気を持っている場合がありますので、単なる夏の体調不良と早合点せず、気になる症状は早めに医師に相談しましょう。

スタッフ紹介

篠崎 綾子

(しのぎき あやこ)/介護職員



趣味はロードバイクとマラソンです！
地元主催の小江戸川越マラソン大会は毎年参加しています。ロードバイクは地方で開催される大会に参加して郷土料理を楽しんでいます…。
今後どうぞ宜しくお願い致します。

補足給付の見直しについて

平成27年8月 & 平成28年8月施行

概要

- ① 配偶者の所得の勘案【平成27年8月施行】
世帯分離していても配偶者の所得を勘案
- ② 預貯金等の勘案【平成27年8月施行】
預貯金等について、単身の場合は1000万円以下、夫婦の場合は2000万円以下であることを要件に追加
- ③ 非課税年金の勘案【平成28年8月施行】
第2段階と第3段階は、年金収入及び合計所得金額の合計額で判定しているが、遺族年金及び障害年金といった非課税年金の額もこの額に含めて判定